

はなしんレポート

ミニ・ディスクロージャー
2021年(令和3年9月期)



胡四王山を背景に走るSL銀河

花巻信用金庫

<https://www.shinkin.co.jp/hanamaki/>

花巻信用金庫の地域経済活性化への取り組みについて

当金庫は、花巻市、遠野市を中心とした地域を事業区域として、地元の中小企業者や住民が会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。

地元のお客様からお預かりした大切な資金（預金積金）は、地元で資金を必要とするお客様に融資を行って、事業

の繁栄や生活の向上のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業や住民との強い絆とネットワークを形成し、地域経済の発展に継続して努めております。また、金融機能の提供にとどまらず、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでおります。

中小企業の経営支援に関する取り組み

■花巻 夢・企業家塾の開催

次世代の企業経営者の育成支援を目的とし、開催しております。講座以外にも、合同企業交流会の開催やビジネスフェア等への出展、企業視察研修などを通して、広域にわたるネットワークの構築と連携先の創出に取り組んでおります。



■岩手県よろず支援拠点との合同相談会

岩手県よろず支援拠点「無料相談会」を毎月開催しております。売上拡大、経営改善、事業承継など、経営上のあらゆるお悩みの相談に対応するため、岩手県よろず支援拠点との連携のもと、無料相談会を毎月開催しております。



■地域密着企業のSDGs活動に関するワークショップの開催

富士大学と連携し、地域密着企業のSDGs活動に関するワークショップを行っております。地域経済社会の持続的発展に貢献することを目的として、SDGs活動に取り組んでいる地域のお客様の企業価値向上やビジネス開発、金融面からの支援を行うための体制構築に取り組んでおります。



地域貢献、地域活性化に関する取り組み

■提供講座を富士大学で開催
(R3.9.27から)

「地域金融論」の講座を当金庫提供講座として開講しております。フィールドワークを含めて講座を15時間行う予定です。



■NPO未来図書館との協働による
キャリア教育支援

NPO未来図書館と協働で花巻市内の小学校・中学校のキャリア教育支援をしました。



■エンディングノートの作製・配布
(R3.8)

当金庫創立70周年記念事業の一環として、一般社団法人しんきん成年後見サポート花巻と共同で、自身の人生の振り返りや思いなどを書き記すとともに、自身の体の機能や判断力が低下したときなど、万一に備えたご家族や友人へのメッセージツールのひとつとして、数多くの地域の方々にご活用いただくことを目的として、「もしもに備える わたしの安心ノート」を作製しました。



■「東北・夢の桜街道」第7回「はなしん児童 桜の絵画コンクール」を開催
(R3.6.19～7.4)

花巻市、遠野市の小学生の皆さんから 1,347作品のご応募をいただきました。最優秀賞など計34作品が選ばれ、表彰されたほか、応募いただいた全作品を銀河モールにおいて展示し、たくさんの方々にご来場いただきました。



■信用金庫の日
「ボランティア清掃活動の実施」
(R3.6.15)

各営業店の周辺など地域の清掃活動を行いました。



■遠野市営バス納車式
(R3.7.6)

当金庫創立70周年記念事業の寄付を活用した遠野市営バスの納車式が開催されました。



地域貢献、地域活性化に関する取り組み

■役職員などによる清掃活動を実施 (R3.11.6)

参加者…67名
当金庫役職員・OBで、花巻市「鳥谷ヶ崎公園」・遠野市宮守町「恋人の聖地」の清掃活動を行いました。



■豊沢川クリーン作戦へ参加 (R3.8.1)

参加者…21名
水辺環境保全を目的とした豊沢川活性化・清流化事業推進協議会主催の第28回豊沢川クリーン作戦へ参加しました。



■はなしんゴルフ友の会 (R3.10.19)

メイプルカントリークラブで開催した第9回「はなしんゴルフ友の会」ゴルフコンペに60名が参加し、親睦を図りました。



■包括連携協定の締結 (R3.10.25)

当金庫が実行委員として参画する「よい仕事おこしフェア実行委員会(事務局:城南信用金庫)」と「富士大学」が、地域の活性化と産業の振興を図るため相互に協力し、地域社会の発展に寄与することを目的として、包括的連携に関する協定を締結しました。



当金庫が実行委員として参画する「よい仕事おこしフェア実行委員会(事務局:城南信用金庫)」と「株式会社岩手日報社」が、地域の活性化と産業の振興を図るため相互に協力し、地域社会の発展に寄与することを目的として、包括的連携に関する協定を締結しました。



■はなしん年金友の会旅行 (R3.11.2～3)

山形県「出羽三山神社と紅葉の最上川船下り酒田舞妓との夕べ」に42名が参加し、約2年ぶりの旅行を楽しみました。



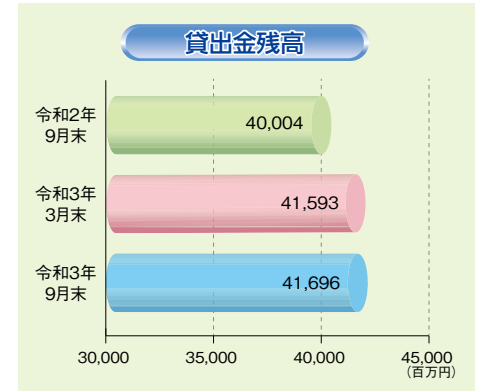
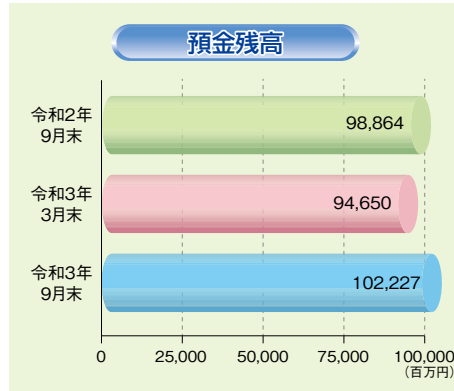
預金、貸出金の状況

(単位:百万円)

区 分	令和2年9月末	令和3年3月末	令和3年9月末
預金残高(未残)	98,864	94,650	102,227
貸出金残高(未残)	40,004	41,593	41,696

預金積金は、個人預金、法人預金の増加により、令和3年9月末残高は前年同月比3,363百万円(3.40%)増加し、102,227百万円となりました。

貸出金は、事業者向け融資等の増加により、令和3年9月末残高は前年同月比1,692百万円(4.22%)増加し、41,696百万円となりました。



貸出金業種別内訳

一部の大口先や特定の業種に偏ることなく、中小企業や個人のお客様など、幅広く地域の皆様にご利用いただいております。

(単位:百万円)

	令和2年9月			令和3年3月			令和3年9月		
	先数	貸出残高	構成比	先数	貸出残高	構成比	先数	貸出残高	構成比
製 造 業	83	5,750	14.4%	86	5,826	14.0%	83	5,702	13.6%
農 業、林 業	11	119	0.3%	11	136	0.3%	12	163	0.3%
漁 業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鉱業、採石業、砂利採取業	2	24	0.0%	1	10	0.0%	1	8	0.0%
建 設 業	117	4,569	11.4%	117	4,861	11.7%	116	4,676	11.2%
電気・ガス・熱供給・水道業	2	32	0.1%	2	30	0.1%	2	28	0.0%
情 報 通 信 業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
運 輸 業、郵 便 業	17	903	2.3%	18	890	2.1%	20	1,178	2.8%
卸 売 業、小 売 業	132	4,990	12.5%	143	5,622	13.5%	142	5,566	13.3%
金 融 業、保 険 業	4	862	2.2%	4	853	2.1%	4	851	2.0%
不 動 産 業	60	4,794	12.0%	62	5,100	12.3%	62	5,363	12.8%
物 品 賃 貸 業	3	206	0.5%	3	179	0.4%	3	152	0.3%
学術研究、専門・技術サービス業	12	157	0.4%	13	158	0.4%	12	175	0.4%
宿 泊 業	14	2,487	6.2%	14	2,567	6.2%	14	2,740	6.5%
飲 食 業	72	1,351	3.4%	79	1,541	3.7%	82	1,549	3.7%
生活関連サービス、娯楽業	29	662	1.6%	31	642	1.6%	31	584	1.4%
教 育、学 習 支 援 業	5	17	0.0%	5	16	0.0%	6	270	0.6%
医 療、福 祉	21	1,816	4.5%	21	1,931	4.6%	23	1,944	4.6%
そ の 他 サ ー ビ ス	55	809	2.0%	62	929	2.2%	58	894	2.1%
小 計	639	29,555	73.8%	672	31,298	75.2%	671	31,850	76.3%
地 方 公 共 団 体	4	3,799	9.5%	3	3,518	8.5%	3	3,296	7.9%
個 人(住 宅・消 費 等)	2,586	6,649	16.6%	2,513	6,775	16.3%	2,420	6,548	15.7%
合 計	3,229	40,004	100.0%	3,188	41,593	100.0%	3,094	41,696	100.0%

(注)業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

損益の状況

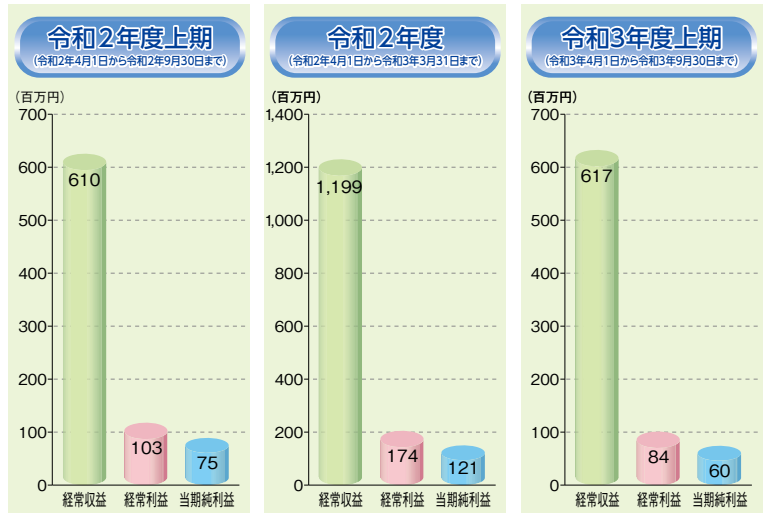
(単位:百万円)

区 分	令和2年9月末	令和3年3月末	令和3年9月末
経常収益	610	1,199	617
経常利益	103	174	84
当期純利益	75	121	60

(単位:百万円)

区 分	令和2年9月末	令和3年3月末	令和3年9月末
業務純益	111	205	100
実質業務純益	118	214	121
コア業務純益	117	208	74
コア業務純益 (投資信託解約損益を除く)	45	117	74

資金運用収益の減少等により、業務純益は前年同月比10百万円(9.24%)減少し100百万円、当期純利益は前年同月比14百万円(19.55%)減少し60百万円となりました。



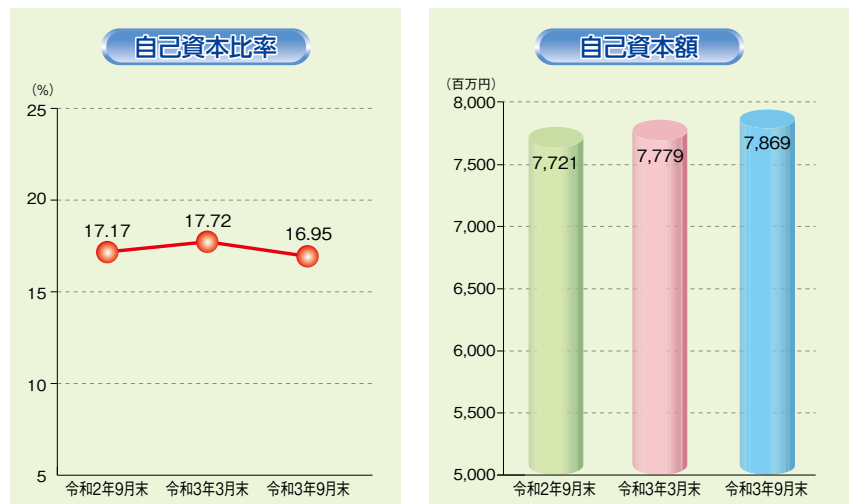
自己資本の状況

自己資本比率 **16.95%**

自己資本額 **78億69百万円**

自己資本は経営の基盤であり、自己資本が充実しているほど経営の安全性が高いとされております。金融機関の健全性及び安全度を示す自己資本比率の国内基準は4%以上であり、当金庫の自己資本比率は国内基準を大きく上回る16.95%であります。

なお、令和3年9月期は令和3年3月期に比較し、自己資本比率はリスク・アセットの増加により0.77ポイント低下しております。



自己資本の構成状況

(単位:百万円)

項 目	令和2年9月期	経過措置による 不算入額	令和3年3月期	経過措置による 不算入額	令和3年9月期	経過措置による 不算入額
	普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	7,662		7,701		7,762
うち、出資金及び資本剰余金の額	222		222		222	
うち、利益剰余金の額	7,440		7,486		7,540	
うち、外部流出予定額(△)	-		6		-	
うち、上記以外に該当するものの額	-		▲0		-	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	92		94		114	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	92		94		114	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	7,755		7,796		7,877	
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	33		16		8	
自己資本の額 (イ) - (ロ) (ハ)	7,721		7,779		7,869	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	44,972		43,899		46,409	
自己資本比率 (ハ) / (ニ)	17.17%		17.72%		16.95%	

信用リスク及びオペレーショナル・リスクの所要自己資本の額

(単位:百万円)

項 目	令和2年9月末		令和3年3月末		令和3年9月末	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスク・アセット、所要自己資本の額の合計	42,906	1,716	41,788	1,671	44,297	1,771
ロ. オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	2,066	82	2,111	84	2,111	84
ハ. 単体総所要自己資本額 (イ+ロ)	44,972	1,798	43,899	1,755	46,409	1,856

有価証券の状況

安全性と流動性に十分配慮しつつ、安定的な収益確保のため、分散投資による効率的な運用を行っております。

満期保有目的の債券

該当ありません。

その他有価証券

(単位：百万円)

		令和3年3月期			令和3年9月期		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が 取得原価を超えるもの	株 式	666	560	105	743	628	114
	債 券	10,579	10,282	297	10,514	10,166	347
	国 債	876	829	47	942	900	41
	地 方 債	2,512	2,389	122	2,410	2,277	133
	社 債	7,190	7,063	127	7,161	6,989	171
	そ の 他	3,379	3,078	301	4,128	3,815	313
	小 計	14,625	13,921	704	15,386	14,610	775
貸借対照表計上額が 取得原価を超えないもの	株 式	15	16	△0	95	111	△16
	債 券	11,496	11,638	△142	4,687	4,731	△44
	国 債	8,446	8,560	△114	3,383	3,417	△33
	地 方 債	596	604	△7	195	200	△4
	社 債	2,453	2,474	△21	1,107	1,114	△6
	そ の 他	919	960	△40	616	671	△55
	小 計	12,431	12,615	△183	5,398	5,514	△116
合 計		27,057	26,536	521	20,785	20,125	659

(注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。 2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券

(単位：百万円)

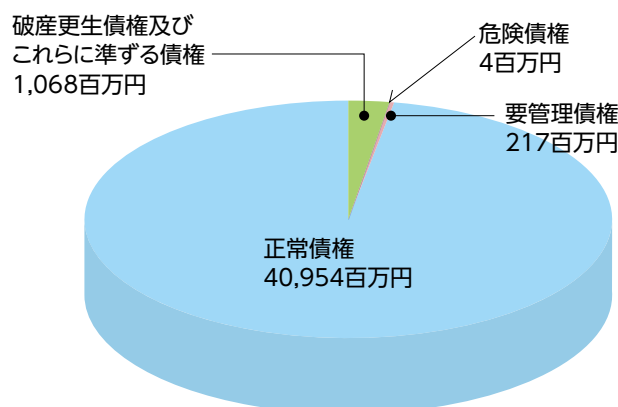
		令和3年3月期	令和3年9月期
		貸借対照表計上額	貸借対照表計上額
子会社・子法人等株式及び関連法人等株式	子 会 社 株 式	10	10
その他有価証券	非 上 場 株 式	25	25

不良債権の状況

令和3年9月期における金融再生法上の不良債権の合計額は、1,290百万円で、総与信に占める割合は、3.06% (令和3年3月期2.93%) であります。

1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。
3. 「要管理債権」とは、「3カ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金をいいます。
4. 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権をいいます。

金融再生法に基づく開示債権の状況



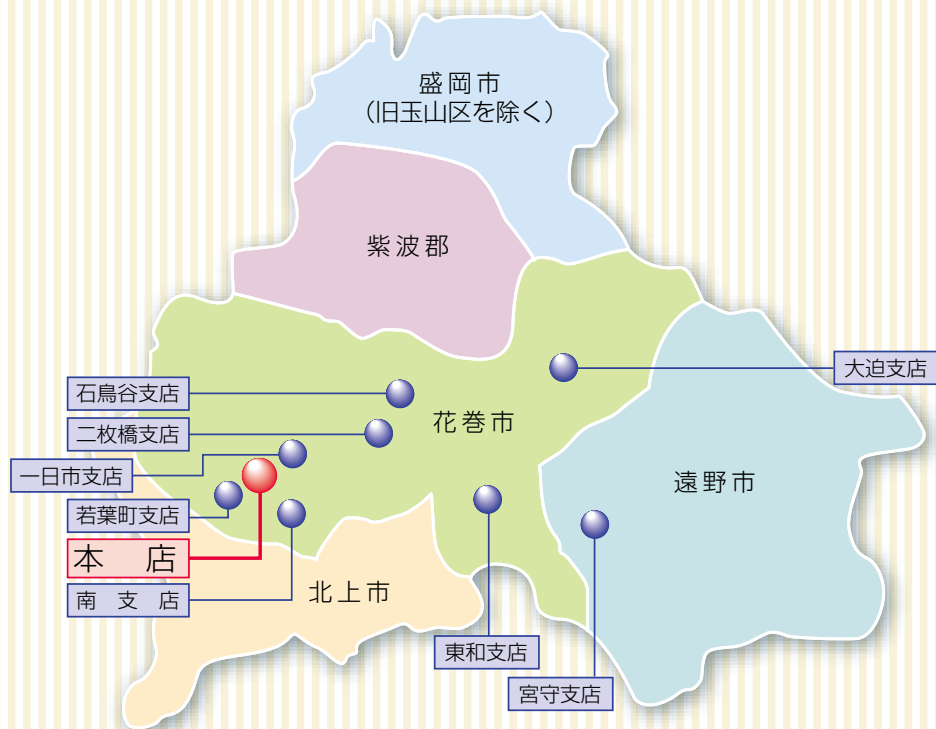
花巻信用金庫の概要

(令和3年9月30日現在)

創立年月日	昭和24年2月1日
本店所在地	花巻市吹張町11番10号
総資産	112,621百万円
預金	102,227百万円
貸出金	41,696百万円
自己資本比率	16.95%
出資金	222百万円
会員数	11,034人
店舗数	9店舗
常勤役員数	91人

事業地区

岩手県花巻市
岩手県盛岡市(旧玉山区を除く)
岩手県北上市
岩手県遠野市
岩手県紫波郡



店舗一覧

本店	花巻市吹張町11番10号 (0198) 23-5311
一日市支店	花巻市一日市5番19号 (0198) 22-2022
石鳥谷支店	花巻市石鳥谷町好地第8地割32番地 (0198) 45-2525
大迫支店	花巻市大迫町大迫第3地割194番地1 (0198) 48-2121
東和支店	花巻市東和町土沢5区367番地 (0198) 42-3211
二枚橋支店	花巻市二枚橋町大通り2丁目13番地の1 (0198) 26-2011
宮守支店	遠野市宮守町下宮守30地割108番地1 (0198) 67-2530
南支店	花巻市豊沢町4番16号 (0198) 24-3131
若葉町支店	花巻市若葉町3丁目7番14号 (0198) 23-2161

キャッシュサービスコーナー設置場所

(令和3年9月30日現在)

イトーヨーカドー花巻店	(花巻市下小舟渡)
富士大学	(花巻市下根子)
ベルプラス松園店	(花巻市松園町)
マックスバリュ花巻店	(花巻市中根子)
アルテマルカン	(花巻市桜台)
X Y Z(ジーズ)花巻	(花巻市東宮野目)
銀河モール花巻	(花巻市高木)
花巻総合卸センター	(花巻市卸町)
na・te・mo	(花巻市不動)
コープ花巻あうる	(花巻市南新田)
石鳥谷総合支所	(花巻市石鳥谷町)
ジョイス石鳥谷店	(花巻市石鳥谷町)
東和総合支所	(花巻市東和町)
ショッピングタウンmm1	(遠野市宮守町)